武蔵村山市
職員採用案内

令和５年発行

武蔵村山市を日本一住みやすいまちに！

武蔵村山市長
山﨑　泰大

武蔵村山市は、雄大な狭山丘陵の自然を背景にして多くの公園や観光施設に恵まれ、産業、自然、地域の伝統文化が調和したまちとして発展してきました。

現在、市の最重要課題であります多摩都市モノレールの市内延伸に向けた取組をはじめ、未来を担う子どもや子育て家庭への支援、近年、激甚化している豪雨災害や大規模地震などの自然災害への備えなどの課題に的確に対処し、「持続可能な行政運営」に取り組んでおります。

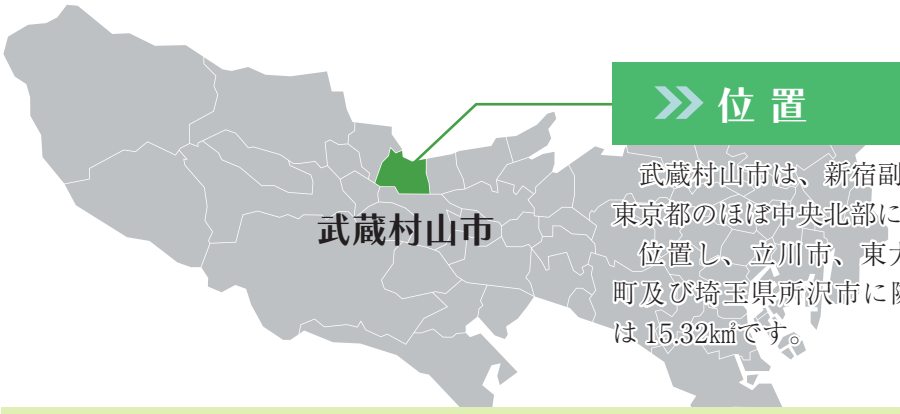
特に、市民の長年の悲願でありますモノレールの延伸については、昨年 12 月の都議会で、2030 年代半ばの開業を目指すことが明らかにされました。今後 10 年の間に、新しい駅を中心に町を整備し、様々なコミュニティの場が作られ、ますます賑わいのあるまちへと大きく変化してまいります。

武蔵村山には、皆さんの活躍のフィールドが拡がっています。「日本一住みやすいまち」にするために、未来に夢をもち情熱ある皆さんのチャレンジをお待ちしています。一緒に武蔵村山の未来を創っていきましょう。

本市は今後、沿線市町と共に地域の個性と魅力を活かしたまちづくりを推進してまいります。

このような中、将来都市像である「人と人との絆をつむぐ　誰もが活躍できるまち　むさしむらやま」の実現に向けて、市民の皆様や各種団体、事業所、NPO 法人などとの協働によるまちづくりを進めていくためには、皆さんのようなやる気と柔軟な発想が必要です。

私はこのまちで生まれ育ち、武蔵村山市を愛しています。武蔵村山市を更に発展させ、「日本一住みやすいまち」にするために全力を注いでおりますので、武蔵村山を愛し、未来に夢をもち情熱ある皆さんのチャレンジをお待ちしています。ぜひ武蔵村山市のために一緒に働きましょう。



位置 PLACE

武蔵村山市は、新宿副都心から西に約 30㎞、東京都のほぼ中央北部に位置し、立川市、東大和市、福生市、瑞穂町及び埼玉県所沢市に隣接しています。面積は 15.32㎢です。

多摩都市モノレール

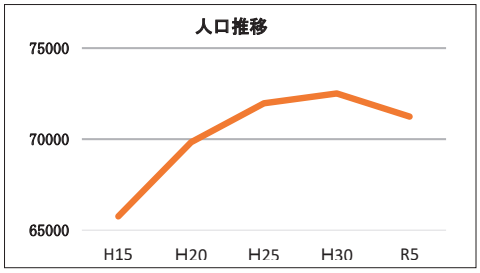
村山大島紬

カタクリ群生地

武蔵村山市ってどんなまち？

武蔵村山市の特徴の一部を紹介します。

人口 POPULATION



市の人口は令和５年４月１日現在、71,236 人です。

自然・緑 NATURE・GREEN

狭山丘陵に抱かれた緑豊かな市です。野山北・六道山公園や横田飛行場に隣接する多摩開墾といわれる広大な農地に加え、市街地の随所に生産緑地が指定され、緑が保たれています。

防災 PROTECTION AGAINST DISASTERS

市内には、集中豪雨の際に氾濫する可能性のある中小河川があり、土砂災害の危険性のある急峻な崖地も比較的多くあります。

これらの災害に加え、東日本大震災等の経験を踏まえ、多摩直下地震等にも万全の体制が取れるよう災害対策を進めています。

観光 SIGHTSEEING

市内に古くから伝わる「デエダラボッチ（大多羅法師）」という巨人伝説にちなんだ「村山デエダラまつり」、野山北公園自転車道の桜並木で行う「桜まつりぶら～りウォーキング」、「観光納涼花火大会」などで、地域の活性化、市のＰＲを図っています。

交通 TRAFFIC

東京都内で唯一鉄道が走っていない市です。市民の願いである多摩都市モノレール延伸に向け、様々な取組を行っています。

また、公共施設、病院、鉄道やモノレールの駅と連絡するバス「MMシャトル」や、事前に予約して乗車する乗合型のタクシー「むらタク」の運行を行っています。

村山かてうどん UDON

市には、昔から冠婚葬祭等で最後にうどんを食べる習慣が伝えられています。

地粉麺を醤油味の肉汁につけて、かて（茹でた地野菜）と一緒に食べる、武蔵村山市を代表する食文化です。

市の施策の体系（市民協働・まちづくり）

最重要施策　多摩都市モノレールの市内延伸及び新青梅街道の拡幅整備

令和４年 10 月に都市計画素案説明会が開催され、新駅の位置及び今後の予定等が公表されました。

さらに、12 月には都知事から「2030 年代半ばの開業を目指していく」との表明があり、延伸実現に向けて着実に前進しています。

本市としては、延伸後を見据えた持続可能なまちづくりを進めるため、「（仮称）多摩都市モノレール沿線まちづくり方針」及び「立地適正化計画」を策定するとともに、今後も、関係市町や東京都とも連携しながら、将来の需要創出にもつながる沿線のまちづくりにしっかりと取り組んでいきます。

また、現在策定中のまちづくり基本方針（都市計画マスタープラン）に掲げる「駅を中心とした　歩いて暮らせるまちづくり」を目指します。

多摩都市モノレールの導入空間ともなる新青梅街道の拡幅整備事業については、東京都により全ての区間で事業認可が取得され、用地取得が進められるなど、着実に進行しています。本市としても、拡幅整備事業の一日も早い完了に向け、引き続き東京都に対し、積極的に働き掛けを行っていきます。

1 市民との協働による地域振興

防災や防犯、環境、福祉など様々な分野において、自治会をはじめとした地域コミュニティ活動の活性化を推進するとともに、市民活動団体等が活動目的や内容によって結びついたテーマ型コミュニティの活動を推進するなど、市民一人一人が自分の役割を考え、理解し行動することができるまちづくりを進めています。

また、市政情報の共有と市民の市政への参加を図ることで、相互の情報共有に努め、市民との協働による地域振興を推進しています。

2 健康で明るく暮らせるまちづくり

様々な人が健康でいきいきと生活し、次世代を担う子どもたちが健やかに育つことができる環境の実現を目指し、医療や福祉の充実などにより、地域と一体となって誰もが健康で明るく暮らすことができるまちづくりに取り組んでいます。

3 安全で快適なまちづくり

発生が懸念される首都直下地震をはじめとした大地震や、近年多発している異常気象などを原因とする風水害による被害の軽減を図るとともに、災害対応の体制の充実に努めています。

また、土地利用の状況や自然環境等の地域特性を踏まえながら、安心して住み続けることができるよう、生活環境が整備された安全で快適なまちづくりを進めています。

4 誰もが学び活躍できるまちづくり

全ての市民が互いの人権を尊重し、豊かな心を持ち、個性を発揮する地域社会づくりを進めるとともに、生きる力や豊かな心、健康な身体を育み、自己の充実と生活の向上の実現を目指して、学ぶ機会の充実に努めています。

また、様々な人が学習やスポーツに親しむことができる環境を整備し、誰もが学び活躍することができるまちづくりに努めています。

5 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり

地産地消の推進や農業経営の近代化など、時代に合った農業の創造を図り、魅力ある農業経営の確立を目指しています。また、市内産業の魅力を市外に向け発信し、魅力ある商品の付加価値を高め、その普及促進及び発掘、創造活動への支援を引き続き行っていくとともに、産業の活性化を図っています。

さらに、本市の貴重な財産である狭山丘陵の緑を保全するとともに、本市が有する景観や歴史・文化といった資源をいかした地域振興を図り、特色をいかした自然と調和したまちづくりを展開しています。

市の組織

企画財政部 ── 秘書広報課　企画政策課
デジタル推進課　財政課
総　務　部 ── 総務契約課　文書法制課　職員課
防災安全課
市　民　部 ── 市民課　保険年金課　課税課　収納課
協働推進部 ── 協働推進課　産業観光課
環　境　部 ── 環境課　ごみ対策課
健康福祉部 ── 福祉総務課　高齢福祉課　障害福祉課
生活福祉課　健康推進課
新型コロナウイルス感染症対策室
子ども家庭部 ── 子ども青少年課　子ども子育て支援課
都市整備部 ── 都市計画課　交通企画・モノレール推進課
区画整理課　道路下水道課　施設課
会　計　課
議会事務局
教　育　部 ── 教育総務課　教育指導課　学校給食課
文化振興課　スポーツ振興課　図書館
選挙管理委員会事務局
監査事務局

市の求める人材

\市民感覚/ を有する職員
市民の立場でものを考え、市民の声を理解できる職員
「サービス意識」を持ち、親切・丁寧な応対をする職員

\チャレンジ精神/ を有する職員
高い目標を掲げ、新しい課題に積極的に取り組む職員
環境の変化に対応できる柔軟な発想を持った職員

\経営感覚/ を有する職員
「コスト意識」を持ち、効率的に職務を遂行する職員
「入るを量って出ずるを制す」という認識で企画立案する職員

\説明責任/ を果たす職員
施策・事業の必要性をわかりやすく市民に説明できる職員
市民や仲間を尊重し、親しみやすく信頼感を与えられる職員

採用試験の流れ

応募 ▶ 1～3次試験 ▶ 最終合格通知（採用候補者名簿に登載）※採用決定ではありません。 ▶ 採用内定 ▶ 採用関係書類提出 健康診断 ▶ 採用

昨年度の採用試験の状況

試験実施時期	職種	応募者数	受験者数	1次試験合格者数	最終合格者数	倍率
令和4年9月実施	一般事務	104	79	29	17	4.6
	一般事務（就職氷河期世代）	78	68	16	7	9.7
	一般事務（障害者）	4	3	0	0	—
	保健師	3	2	2	1	2.0
	技術（土木）	2	2	1	1	2.0
令和5年2月実施	一般事務（障害者）	8	7	0	0	—
	保健師	1	1	1	1	1.0
	技術（土木）	1	1	0	0	—
	技術（建築）	1	1	1	1	1.0

先輩からのメッセージ

市民部市民課

毛利　陽菜乃

（令和４年度採用）

Q どのような仕事をしていますか？

A 私は、市民課の窓口係に所属しており、住民票や戸籍謄本等の発行事務や引越しに伴う転出入等の届出の処理を担当しています。

　また、個人番号カードに関わる事務も市民課の業務の１つです。カードの交付、期限の更新やマイナポイントの手続の補助を行っています。

Q 職場の雰囲気はどうですか？

A 窓口や電話対応等で市民と直接お話しする機会が多くあるため、職員同士で情報共有や相談は常に行っています。報告や相談をしやすい雰囲気があり、わからないことがあれば気軽に相談できるため、安心して働くことができる職場です。

受験される方にメッセージを

　私は、高校を卒業してすぐに武蔵村山市役所に入庁しました。試験勉強は大変かと思いますが、武蔵村山市役所の職員を目指す皆さんのことを心の底から応援しています。私は受験生の皆さんの味方です！

企画財政部秘書広報課

鳥澤　佑介

（令和４年度採用）

Q どのような仕事をしていますか？

A 秘書広報課では、市長・副市長の秘書に関する業務、市報の作成など広報に関する業務、市政に対する意見・要望の受付など広聴に関する業務を行っており、私は広聴に関する業務を担当しています。

　多摩都市モノレールの延伸に関する意見や道路脇の草刈りの要望など、寄せられる内容は多種多様で、市民が市政に求めることの幅広さに驚くとともに、市民の市政に対する関心の高さを実感しています。

Q 職場の雰囲気はどうですか？

A 担当外の業務も互いにフォローし合いながら協力して仕事をしており、コミュニケーションも密にとっているため、働きやすい職場です。

受験される方にメッセージを

　私は他の自治体での勤務を経験し、武蔵村山市役所に入庁しました。当初は新しい環境に対する不安がありましたが、気さくで温かい職員が多く、すぐに馴染むことができました。

　また、市役所の仕事は困難も多いですが、その分やりがいも多くあります。

　新しい環境や初めての経験に不安もあると思いますが、職場の上司、先輩、他の所属の職員が支えてくれる働きやすい環境です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

総務部総務契約課

髙橋　景子

（令和４年度採用）

Q どのような仕事をしていますか？

A 総務契約課は、市議会に関すること、統計、庁舎の管理、入札及び契約関することやその他様々なことに対応する部署です。

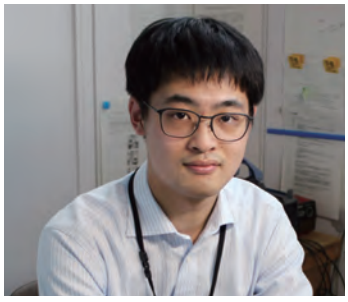
私は契約係として、主に市役所内での調達で法律等に違反しないよう契約手続を進めたり、契約書や伝票等を作成しています。

Q 職場の雰囲気はどうですか？

A 契約業務は他部署の職員と調整する機会も多いのですが、皆明るく優しいので、いつも相談しやすい良い雰囲気のなか仕事を進めていくことができます。少しでも分からないことがあれば、上司や先輩に気軽に相談することができ、安心して業務に取り組める職場です。

受験される方にメッセージを

私は民間企業等を経て、武蔵村山市役所へ入庁しました。市役所の仕事は多岐にわたり、今までの経験を活かせる機会もあれば、まったく未知の分野で日々学ぶ機会もたくさんあり、とても働き甲斐ある仕事だと思います。また、私と同じような転職者も多いので他の職場を経験された方も働きやすい環境です。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



協働推進部協働推進課

小久保　仁史

（令和４年度採用）

Q どのような仕事をしていますか？

A 私は協働推進課に所属し、主に消費者行政及び市の国際交流事業を担当しています。

消費者行政では、消費相談員と協力しながら、本市の消費生活センターを運営し、市民の消費トラブルの解決のお手伝いをしています。

国際交流事業では、翻訳タブレットの運用や体験型英語学習イベントの実施など、市の多文化共生を推進する業務を行っています。

Q 職場の雰囲気はどうですか？

A 課の所属人数が少ないこともあって、とても結束力が強いと感じています。イベントやトラブルがあった際には、課全体で協力して対応するので、上司の方々との距離も近く、分からないことがあってもすぐに相談できます。新人でも働きやすい職場です。

受験される方にメッセージを

市役所は、市民に最も身近な行政の１つです。責任は重大ですが、市民の生活を多方面から支えることができ、やりがいのある仕事ができます。採用試験の期間は長く、試験勉強も大変だと思いますが、そのつらい経験も仕事で役に立つ時が来ると思います。皆様と一緒に働ける日を楽しみにしています。

異動・昇任

【異　動】

異動については、能力・実績に基づいた適材適所の人員配置を基本方針としています。３年から５年ぐらいを目安に異動し、様々な部署を経験します。自身の意向を異動に反映させるため、異動先などの希望を申告できる自己申告制度もあります。

【昇　任】

能力・業績に基づいた、公平・公正な試験・選考により、昇任します。本人の努力次第で昇任可能な制度が整っています。

主　事
技　師 → 主　任 → 係　長 → 課　長 → 部　長

人事考課

人事考課制度は、「業績考課」と「プロセス考課」の２つから構成されています。考課対象期間における担当業務の遂行状況や職務行動の傾向をあらかじめ示された基準に照らして評価します。結果については、本人にフィードバックし、昇給や職員の能力開発等につなげています。

給与・勤務条件

【初任給（令和５年４月１日現在）】

大学卒　206,690 円　　短大卒　178,750 円　　高校卒　167,420 円

※ この初任給は、給料月額に地域手当（10%）を加えたものです。
※ 卒業後に職歴がある場合には、所定の基準で加算される場合があります。

【諸手当】

期末・勤勉手当（年間おおむね 4.55 月分）のほか、支給要件に該当する場合には扶養手当、通勤手当、住居手当などが支給されます。

【勤務条件】

勤務時間	午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（原則週 38 時間 45 分勤務）
休　　日	週休 2 日制（原則として土曜日及び日曜日ですが、曜日が異なる所属があります。）
休　　暇	年次有給休暇（年間 20 日）のほか、夏期休暇、慶弔休暇、産前産後休暇、育児休業などがあります。

お問合せ

〒208-8501　東京都武蔵村山市本町一丁目１番地の１
武蔵村山市役所　総務部職員課採用・制度改正係
電話 042-565-1111
ホームページ https://www.city.musashimurayama.lg.jp